

聖隷浜松病院小児科専門医研修プログラム (聖隷浜松病院)

1 はじめに

小児科医は成長、発達の過程にある小児を診療するため、正常小児の成長・発達に関する知識が不可欠で、新生児期から思春期まで幅広い知識と、発達段階によって疾患内容が異なるという知識が必要です。さらに小児科医は general physician としての能力が求められるため、小児科医として必須の疾患をもれなく経験し、疾患の知識とチーム医療・問題対応能力・安全管理能力を獲得し、家族への説明と同意を得る技能を身につける必要があります。

聖隷浜松病院・聖隷三方原病院ともに症例は多彩かつ豊富であり、小児科専門医としての知識・技能を修得するために最適な施設です。一緒に地域医療を支えながら充実した研修を行い、専門医を目指しましょう！



プログラム責任者 聖隷浜松病院 小児科部長 大呂陽一郎

2 目的

本プログラムでは、「小児医療の水準向上・進歩発展を図り、小児の健康増進および福祉の充実に寄与する優れた小児科専門医を育成する」ことを目的とし、一定の専門領域に偏ることなく、幅広く研修することを目指します。専攻医は「小児科医は子どもの総合医である」という基本的姿勢に基づいて研修を行い、「子どもの総合診療医」「育児・健康支援者」「子どもの代弁者」「学識・研究者」「医療のプロフェッショナル」の5つの資質を備えた小児科専門医になることをめざしてください。

3 研修病院群

- (1) 専門研修基幹施設：聖隷浜松病院小児科および新生児科
- (2) 専門研修連携施設：聖隷三方原病院小児科

4 専攻医受入人数

4名

5 研修期間

3年間 (4年間も可)

6 研修計画

本プログラムでは、聖隷浜松病院小児科・聖隷浜松病院新生児科・聖隷三方原病院小児科で3年間 (各施設を概ね1年間ずつ) 研修します。4年目はいずれかの施設で研修を継続しながら専門医試験を受験することが可能です。

ローテーション例

	研修基幹施設 聖隷浜松病院小児科	研修基幹施設 聖隷浜松病院新生児科	連携施設 聖隷三方原病院
	静岡県西部医療圏 (主として南部)	静岡県西部医療圏	静岡県西部医療圏 (主として北部)
専攻医 イ	1	2	3
専攻医 ロ	3	1	2
専攻医 ハ	2	3	1
専攻医 ニ	1	2	3
研修期間	概ね1年間	概ね1年間	概ね1年間
研修内容	小児科医として子どもの成長と発達をみまもり援助するという心構えを確立する。専門分野（循環器、神経、腎、内分泌、免疫、血液・腫瘍など）を中心に小児科学全ての領域を研修し、小児科医としての知識と診療技能を習得する。	早産児、低出生体重児、外科的疾患、先天性心疾患、適応障害、黄疸、感染症等の治療を要する全ての病的新生児の管理について研修する。	地域の救急医療に参加し研修する。Common disease、神経疾患、救急疾患を中心に小児科学全ての領域の診療に従事するとともに後輩専攻医の相談にものり、的確な指導も行う修練もする。

週間スケジュール（聖隷浜松病院小児科）

	月	火	水	木	金	土	日
08:00			抄読会				
08:30	朝カンファレンス（患者申し送り）、チーム回診						
09:00	病棟 学生・初期研修医の指導	一般外来	病棟	一般外来 学生・初期研修医の指導	病棟		
12:00				ランチョンカンファレンス			
13:30	午後カンファレンス（入院患者検討）						
14:00	病棟/外来	病棟	病棟 学生・初期研修医の指導	心カテ	病棟/外来		
17:00	患者申し送り、当直（1/週）						
			症例検討会 （4/年）		ふりかえり （1/月）	合同勉強会 （年2回）	地方会 （3回/年）
	当直（1/週）					週末当直（1/月）	

7 問い合わせ先

プログラムに関する問い合わせ先：

大呂 陽一郎（聖隷浜松病院小児科） e-mail : y-ohro@sis.seirei.or.jp

URL: <http://www.seirei.or.jp/hamamatsu/recruit-site/section/mainprogram/pediatrics/>

資料請求先：

人材育成センター e-mail : hm-kenshu@sis.seirei.or.jp

TEL : 053-474-2261、FAX : 053-474-2262

URL: <http://www.seirei.or.jp/hamamatsu/recruit-site/fellowship/>